

<b>課題名</b>	ニワトリ PGC の凍結保存に関する技術開発
<b>課題管理者</b>	松田 洋一 名古屋大学 大学院生命農学研究科 附属鳥類バイオサイエンス研究センター
<b>実施期間</b>	2018 - 2019 年度
<b>概要・実施体制</b>	<p>昨年度から連携を開始した広島大学との共同研究を進めて行く中で、NBRP リソース系統の凍結保存等における現状と具体的な課題が明らかとなった。その中で、最も重要な点として、名古屋大学 NBRP が保持するニワトリの系統において PGC の増殖率の系統差が極めて大きいことが明らかとなった。本年度はこれらの課題を克服すべく 1NBRP の主要な系統における血中 PGC 数の測定、2 非培養 PGC の凍結保存と凍結融解後の PGC を用いた生殖腺キメラ個体の作製、3PGC の培養の効率化、4 培養 PGC を用いたキメラ個体の作製と後代検定、5 生殖腺由来 PGC を用いたキメラ個体の作製と後代検定、を行い、NBRP リソース保存事業において系統ごとの具体的な凍結保存方法のロードマップを作成することを目的とする。</p>
<b>成果</b>	